

2014年6月25日

高純度ガス 東アジア・ASEAN 地域において事業強化

－半導体製造用高純度ガス 供給体制の整備を完了－

昭和電工株式会社（社長：市川 秀夫）は、本年6月までに、アジア地区における半導体製造用高純度ガスの供給体制の整備を完了いたしました。

中国では、本年1月より浙江省にある生産子会社の高純度アンモニア生産設備を増強しましたが、お客様からの旺盛な需要に対応するため、従来のボンベによる輸送に加えて、ISOタンクコンテナによる輸送体制の整備を完了し、今月より本格的に運用を開始しました。

また、台湾およびシンガポールの物流拠点において、昨年末までに各種高純度ガスの備蓄用倉庫の増設を完了させています。これらによって東アジアやASEAN各国への高純度ガスの販売拡大につなげてまいります。あわせて、日本、台湾、韓国、中国、シンガポールを拠点とする販売・マーケティング機能の拡充を図っており、東アジア・ASEAN各国のお客様のニーズに素早くお応えする体制を構築しました。

さらに、今後は半導体高純度ガスの製造・供給に加え、使用された高純度ガスの処理も積極的に進めることで、一貫体制をさらに強化し、高純度ガスのトップメーカーとしての地位を確固たるものとします。

高純度ガスは、半導体、液晶パネルやLEDなどの製造工程において、酸化膜や窒化膜の形成、エッチング、クリーニング等の用途で使用されますが、最近では製造拠点が集積する東アジアを中心として需要が拡大しております。

当社は、アンモニア系、塩素・ハロゲン系、フッ素系の各種高純度ガスを幅広く取り扱う世界で唯一のメーカーであり、容器管理や超微量不純物分析技術、品質保証も含めた製品供給体制を構築し、多岐にわたる製品をお客様に提供しております。

当社では、現在推進中の中期経営計画“PEGASUS（ペガサス）”フェーズⅡにおいて、半導体高純度ガスを成長事業に位置づけております。2015年までのフェーズⅡ期間中に各種高純度ガスのグローバル展開を積極的に進め、事業拡大を推進していきます。

以上

◆本件に関するお問い合わせ先 広報室 03 - 5470 - 3235



【I S Oコンテナ（浙江衢州巨化昭和電子化学材料有限公司）】



【備蓄用倉庫（昭和特殊氣體股份有限公司）】

